

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 教育研究助成事業
2023年度 奈良支部 教育実践論文 募集要項

概要 主催	事業概要	奈良県内の教育現場での優れた教育実践を紹介し、学校教育の有益な研究活動を支援します。
	主催	公益財団法人 日本教育公務員弘済会奈良支部
趣旨 ・ 対象	趣旨	奈良県内の教育現場で活動している教職員の優れた教育実践をあまねく県内に紹介し、幼・小・中・高・特別支援学校等の教育内容の創造を積極的に進めることを支援します。
	助成対象	<p>奈良教弘の趣旨(目的と事業)に賛同する公立学校等の教職員(グループを含む)・学校であって、個人・学校の教育の振興に寄与することを目的としていること。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">奈良教弘の趣旨</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">目的：「奈良県教育の振興」と「教職員とご家族の福祉向上」</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">事業：「教育振興事業」「福祉事業」「共済事業(提携保険事業)」</p> </div> <p>① 個人(研究グループを含む)・学校が、設定した研究目的に基づいて実践した教育実践であること。</p> <p>② 過去に類似した内容で発表または他団体に応募済みのものは、下記の条件を満たすもののみ対象とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな内容に主軸を置いているもの(内容に差異がないもの、前段である研究・活動に紙幅をさいて新たな内容を数行追加しただけのもの等は対象外とします。 ・過去に応募した書類を提出できるもの(論文審査会で使用)
	助成対象外	<p>① 営利目的または営利につながる可能性の大きい論文</p> <p>② 他の機関からの委託による論文</p> <p>③ 日教弘応募後、推薦を受けて他団体に応募した論文</p> <p>④ 昨年度の応募校、応募者(部門を問わず)</p> <p>⑤ 日教弘賞への推薦は、過去5年以内の受賞校、受賞者は部門を問わず対象外。</p>
募集部門 ・ 期間	募集部門	<p><学校部門> 幼(認定こども園を含む)・小・中・高・特別支援・高専等の学校園</p> <p><個人部門> 上記の学校園に勤務する教育関係者、個人及びそれらの人々で組織する研究グループ</p> <p>※教育関係者とは、奈良県に設置された国・公・私立の学校、その他の教育機関に勤務する教職員及びこれに準じる者</p> <p>※学校部門は、校(園)長が応募者になります。</p>
	募集期間	2023年4月3日(月)～8月31日(木)【必着】

応
募

応募方法

① 研究主題

論文の主題は、「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場から応募者が具体的な研究主題を決めて論文をまとめてください。

② 用紙及び論文量

論文の作成は原則としてワード等を使用してください。
指定の原稿用紙はありませんので、下記のとおり設定の上論文等を提出してください。（ア・イともに必須。）
なお、電子データ（CD-ROM等各支部の指示するもの）を併せて提出してください。（ア・イはそれぞれ別のファイルで作成してください）

ア 要旨

* 様式

48字×43行×1段組×A 4判1ページ横書き
（フォントサイズ10.5・MS明朝体とする）

* 記載項目

- ・ 応募者（学校部門は校長）の所属学校、役職、氏名
- ・ 研究主題
- ・ 研究副題
- ・ 研究の要旨（論文の内容をまとめたもの）

イ 論文

* 様式

24字×43行×2段組×A 4判4ページ横書き
（フォントサイズ10.5・MS明朝体とする）

≪応募者記載欄≫

- ・ 1ページ目1～6行目（段組み左右・2段分）に記入する。
- ※ 1ページ目の行数が様式に沿う（43行）場合のみ、フォントサイズの変更可能（フォントサイズ10.5～12程度）
- ・ 記載事項は研究主題、副題、応募者の所属学校、役職、氏名とする。
- ※ 学校名は都道府県・市区町村（町立・村立の場合は郡も）を含め、正しく記載してください。
- ※ 学校部門の応募者は校長に限ります。
- ※ グループの応募者はグループの代表者に限り、所属学校をグループ名に換えて応募することも可能です。

③論文の書き方

ア 論文は横書きとします。

イ 本文は常用漢字、現代かなづかいを使用してください。

ウ 本文1ページ目の6行（段組左右）を用い、以下のとおり印字してください。

- ・ 学校名は都道府県・市町村（町立・村立の場合は郡も）を含め、正しく記載してください。
- ・ 学校部門の場合は、学校名及び校園長名
- ・ グループの場合は、グループ名及びその代表者の役職と氏名、個人部門の場合は、所属学校園名及び役職名と氏名

エ 小見出しや文章の書き出しの前は、ひとマスあけてください。

オ 図表、写真等の資料は、印刷時に見にくくならないように配慮

	<p>してください。A4判1ページ程度以内の分量に収め、本文に貼り付けまたはデジカメ等で取り込んだものにしてください。</p> <p>④論文応募方法</p> <p>印刷した「応募票」(押印)と「論文」・「要旨」・「応募者調書」を奈良支部へ郵送してください。また、それらを収めた電子データを、下記メールアドレスに送信してください。</p> <p>メールアドレス kyouikushinkou@narakyoko.com</p> <p>※ 応募要件を満たしていない場合、受賞の対象外となります。(受賞後に発覚した場合も賞の取り消し及び賞金の返金を求めることがあります)</p>																								
表彰及び賞金額	<p>賞は、優秀賞と奨励賞の2つとします。</p> <p><優秀賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校部門〔盾と賞金10万円〕 ・個人部門(研究グループを含む)〔盾と賞金5万円〕 <p>※各部門3編以内とします。</p> <p><奨励賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校部門〔5万円〕 ・個人部門(研究グループを含む)〔2万円〕 <p>※1 学校部門または個人部門(研究グループを含む)の優秀賞の中から、特に優れた論文3編以内を日教弘教育賞に推薦します。ただし、過去5年以内(2018～2022年度)に受賞を受けた学校園または個人(研究グループを含む)は除きます。</p> <p>※2 優秀賞および奨励賞の該当数は、選考結果により変わることがあります。</p> <p>※3 優秀賞論文については、全文を奈良支部ホームページに掲載しますので、ご承諾のうえ応募してください。誤字脱字がないよう注意してください(応募後に修正することは不可)。</p> <p>※4 応募された原稿の著作権は、日教弘奈良支部に帰属します。</p> <p>※5 他の論文等にある図表、写真や長い文章を引用する際には、著作権所有者・団体の引用許可を応募者が取ってください。</p> <p>※6 児童・生徒・保護者等の写真を論文に掲載する場合は、必ず事前に許可を取ってください。</p> <p>※7 日教弘教育賞に推薦された論文は、日教弘教育賞研究集録およびホームページに掲載されます。</p> <p>※8 参考：日教弘教育賞の表彰内容</p> <table border="0"> <tr> <td>最優秀賞</td> <td>2編</td> <td>学校部門</td> <td>〔50万円〕</td> <td>個人部門</td> <td>〔30万円〕</td> </tr> <tr> <td>優秀賞</td> <td>6編</td> <td>学校部門</td> <td>〔40万円〕</td> <td>個人部門</td> <td>〔20万円〕</td> </tr> <tr> <td>優良賞</td> <td>8編</td> <td>学校部門</td> <td>〔30万円〕</td> <td>個人部門</td> <td>〔15万円〕</td> </tr> <tr> <td>奨励賞(上記以外の論文)</td> <td></td> <td>学校部門</td> <td>〔10万円〕</td> <td>個人部門</td> <td>〔5万円〕</td> </tr> </table> <p>※個人部門は、いずれも研究グループを含みます。</p>	最優秀賞	2編	学校部門	〔50万円〕	個人部門	〔30万円〕	優秀賞	6編	学校部門	〔40万円〕	個人部門	〔20万円〕	優良賞	8編	学校部門	〔30万円〕	個人部門	〔15万円〕	奨励賞(上記以外の論文)		学校部門	〔10万円〕	個人部門	〔5万円〕
最優秀賞	2編	学校部門	〔50万円〕	個人部門	〔30万円〕																				
優秀賞	6編	学校部門	〔40万円〕	個人部門	〔20万円〕																				
優良賞	8編	学校部門	〔30万円〕	個人部門	〔15万円〕																				
奨励賞(上記以外の論文)		学校部門	〔10万円〕	個人部門	〔5万円〕																				

審査	審査方法	奈良支部の論文審査会の審査・選考を受け、幹事会の議を経て、支部長が表彰対象論文を決定します。
選考基準	観点別の審査基準	<p>< 審査の観点 ></p> <p>① 課題 現在の教育課題を適切に見つめており、課題意識が明確で共感もできるか。</p> <p>② 改善 教育課程上適切に位置づけられ、授業改善に資するものとなっているか。</p> <p>③ 変容 子どもの主体的な変容・発達の姿が見られるか。</p> <p>④ 実践 理論と実践が、一体となった研究であるか。</p> <p>⑤ 活用 その研究内容は価値が高く、他の学校でも活用できるか。</p> <p>⑥ 論旨 論旨や意見は明確であるか。</p> <p>⑦ 構成 論文の展開や文章の構成は、筋道立っているか。</p> <p>※ 上記「審査の観点」は、日教弘教育賞の「選考の観点」に準拠</p>
表彰	表彰日程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論文審査会の開催 2023年10月初旬 ・ 選考結果は、応募学校・応募者に文書で通知 2023年10月初旬以降 ・ 表彰(応募学校・応募者に目録と副賞授与) 2023年10月中旬以降 <p>※ 日教弘教育賞の表彰は、2024年2月以降</p>
個人情報の取扱について	個人情報の取り扱いについては日教弘ホームページをご覧ください。	
問い合わせ先 送付先	<p>〒630-8012 奈良市二条大路南1丁目2番11号第2松岡ビル7F 公益財団法人 日本教育公務員弘済会奈良支部</p> <p>TEL 0742-35-3301 FAX 0742-35-3302 E-mail kyouikushinkou@narakyoko.com ホームページ https://www.narakyoko.com</p>	